

希望小売価格

名 称	製品内容	希望小売価格
HA8000-ie/Loadflowbal 24ポート	ロードバランシングアプライアンスサーバ	3,570,000円～(税抜3,400,000円～)
HA8000-ie/Loadflowbal 16ポート		2,379,300円～(税抜2,266,000円～)

サポートサービス

名 称	製品内容	希望小売価格
HA8000-ie/Loadflowbalサポートサービス	e-mailによる技術的な問い合わせサービス(インシデント5件/年)	157,500円(税抜150,000円)
HA8000-ie/Loadflowbal事前検証サービス	機器を導入する以前の段階での設定方法や導入に関する支援	個別見積
HA8000-ie/Loadflowbal事前設定サービス	ご指定頂いたお客様の情報に基づいた設定情報(Config)と設定ガイドの提供	52,500円/台(税抜50,000円/台)

ハードウェア概略仕様

モデル	HA8000-ie/Loadflowbal 24ポート	HA8000-ie/Loadflowbal 16ポート
標準ネットワークインタフェース (100BASE-TX/10BASE-T)	24ポート	16ポート
オプションスロット (ギガビットイーサネット)	1000BASE-T/1000BASE-SX選択(最大2ポート)	
冗長化電源	あり(オプション)	
外形寸法 (W×D×H)	445×422×67 mm 2Uサイズ	
質量	10kg	
消費電力	最大154W	
VCCI基準	クラスA情報技術装置	
内部スイッチ容量	最大4.2Gbps	
セッション数	最大1,000,000同時セッション	

VCCI:情報処理装置等電波障害自主規制協会の基準です。

ソフトウェア概略仕様

標準サポートクラスタ構成	・Active-Activeクラスタ構成 ・Active-Standbyクラスタ構成
標準サポートプロトコル	SSL, FTP, telnet, SMTP, HTTP, POP3, DNS, iMAP4, LDAP, TCP, NNTP, UDP, BootP, TFTP, SNMP, SOAP, IPsec, RADIUS
標準サービスヘルスチェックプロトコル	SSL, FTP, telnet, SMTP, HTTP, POP3, DNS, iMAP4, LDAP, NNTP, RADIUS, MMS, PNM, RTSP
標準装置設定/装置管理機能	・WebベースGUI ・telnetベースコマンド入力 ・シリアルコンソールコマンド入力

本製品のハードウェア保守サービス期限は、製品納入時期より6年間です。
 本製品は、高調波電流規格:JIS C 61000-3-2 適合品です。
 記載されている価格は希望小売価格です。
 価格には、配送・セットアップ・ソフトウェアのインストール・操作指導などに要する費用は含まれていません。
 搬入一時経費・サービス費が必要になる場合があります。

・記載の製品名、会社名は各社の商標または登録商標です。

情報提供サービス
<http://www.hitachi.co.jp/ha8000>

製品に関するお問い合わせ
 HCAセンター  0120-2580-12 利用時間 9:00～17:00 (土・日・祝日も稼働)



日立製作所・インターネットプラットフォーム事業部は、環境マネジメントシステムに関する国際規格ISO(国際標準化機構)14001の審査を受け、登録された事業部です。当事業部では、製品の開発および製造段階における環境問題に積極的に取り組んでいます。登録番号:EC97J1108 登録日:1997年10月28日



 安全に関するご注意 ご使用の前に、必ず製品添付のマニュアルなどの注意事項をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

 株式会社 日立製作所

ユビキタスプラットフォームグループ ソリューション統括本部
 〒140-0013 東京都品川区南大井六丁目26番3号(大森ベルポートD棟) TEL:03-5471-2942(ダイヤルイン)
 北海道支社(011)261-3131 横浜支社(045)451-5000 中部支社(052)243-3111 四国支社(087)831-2111
 東北支社(022)223-0121 北陸支社(076)433-8511 関西支社(06)6616-1111 九州支社(092)852-1111
 関東支社(03)3212-1111 # (情報関係)(076)263-0551 中国支社(082)541-4111

記載されている製品の内容・仕様は2004年2月現在のもので、予告なしに変更する場合があります。
 また、製品写真は出荷時のものと異なる場合があります。
 本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法並びに米国の輸出管理関連法規などの規制のうえ、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。

日立インターネットサーバ
 HA8000-ieシリーズ
 ロードバランシングサーバ

HITACHI
 Inspire the Next

HA8000- Loadflowbal

集中するトラフィックを
 効率的に処理したいなら・・・



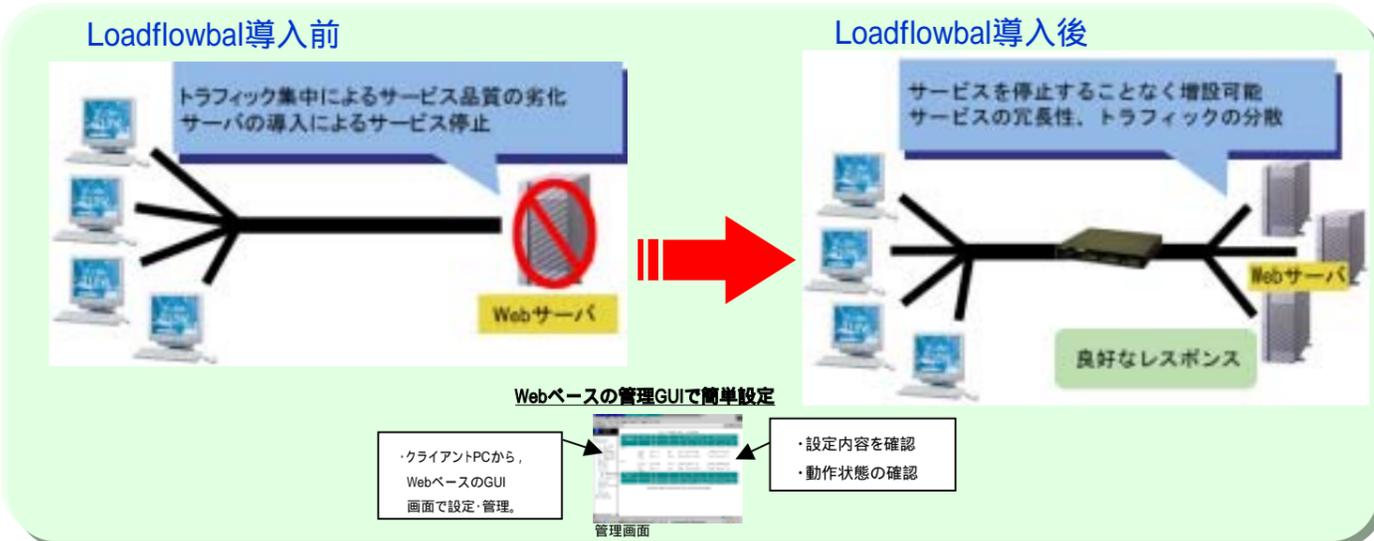
Easy to Use
 Connectivity
 All in One
 Security

集中するトラフィックを効率的に負荷分散。 システムの処理性能と冗長性を向上させます。



HA8000-ie/Loadflowbal

インターネットビジネスで大切なことは、サービスを停止させないこと。これを実現する有効な手段となるのがLoadflowbalです。ロードバランシング機能により、集中するトラフィックを効率的に分散し、処理性能を向上させます。また、サーバに障害が発生しても、他のサーバにリクエストを振り分けることでシステムの停止を防ぐことができます。

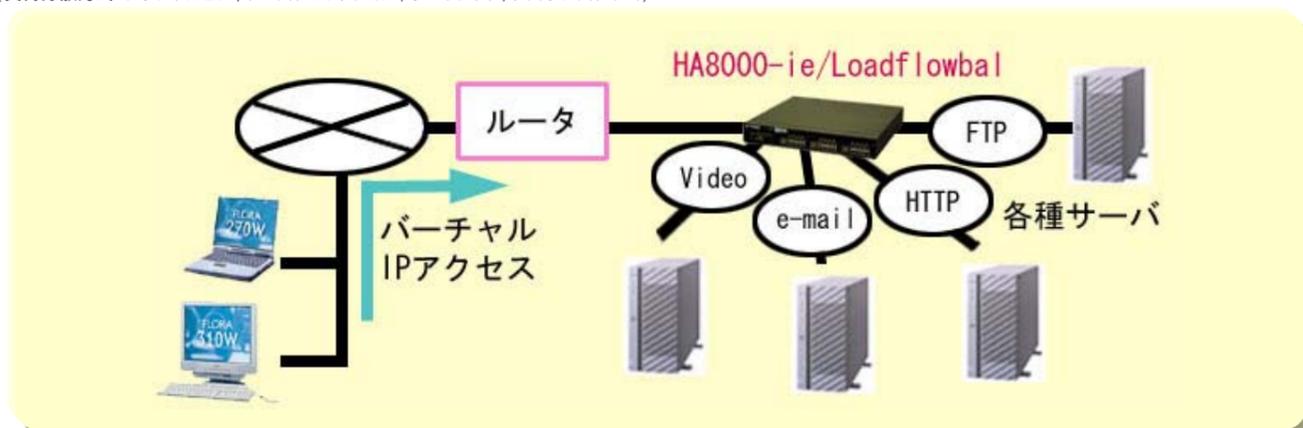


サーバの冗長構成とサービスのパフォーマンス向上

サーバロードバランシング機能

1つのバーチャルIPアドレスで、複数のサーバを管理することが可能です。バーチャルIPアドレスにアクセスしてきたトラフィックは、レイヤ4のポート別に、そのサービスを提供しているサーバに自動分配されます。

(負荷分散方式:ラウンドロビン, リーストコネクション, ウェイト付, レスポンスタイム)



サーバスイッチング機能

業務によっては、サーバの負荷分散を行っても特定のサーバに接続する必要があります。HA8000-ie/Loadflowbalは、3つのスイッチング機能でサポートします。

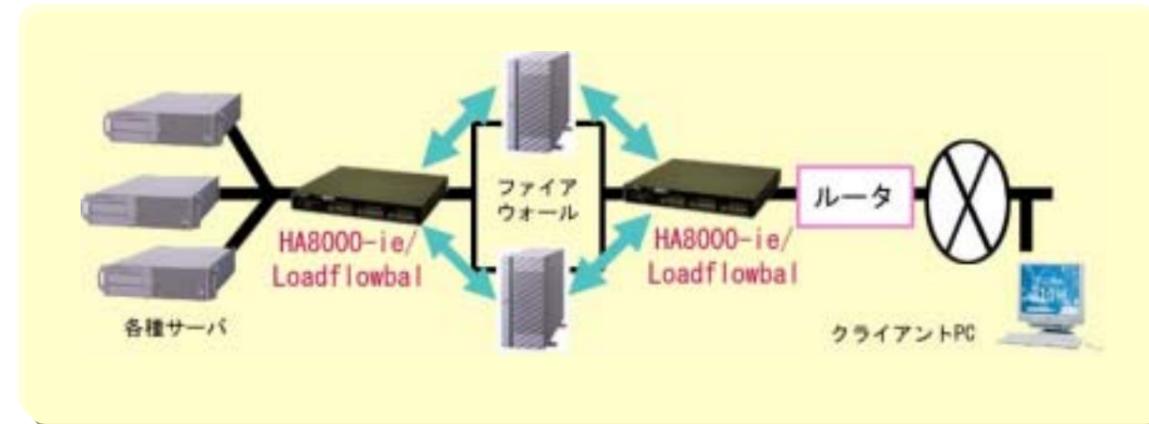
- ・URLスイッチング: URL情報をベースにトラフィック分散を行います。
- ・Cookieスイッチング/SSL SessionIDスイッチング: クライアントからのリクエストパケット内のCookie/SSL Session ID情報に基づき、同じサーバへセッションをリダイレクトさせます。
- ・ハッシング: ハッシングを用いて、各条件ごとに同じサーバへアクセスさせます。(ハッシング条件: URLヘッダ, Cookie, URLストリング, URLセグメント)

ファイアウォールの冗長構成とパフォーマンス向上

ファイアウォールロードバランス機能

トラフィックを複数のファイアウォールに分散させることができます。ファイアウォール同士が非同期であっても、HA8000-ie/Loadflowbalに設定したパス情報によって同期をとることができ、ファイアウォールの再認証をする必要がなく、オーバーヘッドが少なくなります。また、ファイアウォールに対してヘルスチェックを行うので、障害時にも自動的に有効なファイアウォールを選択し、サービスの停止を防ぎます。さらに、HA8000-ie/Loadflowbalを冗長化することによってファイアウォールの高可用性を高めます。

(負荷分散方式: リーストコネクション, ハッシング)

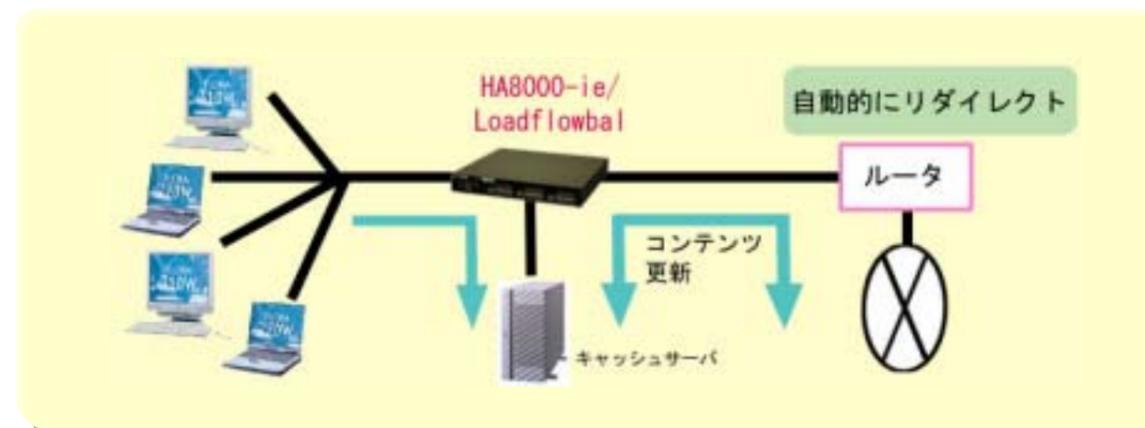


キャッシュサーバの導入コスト削減

トランスペアレントキャッシュスイッチング機能

透過するWebのトラフィックを検知し、自動的にWebキャッシュサーバへリダイレクトするため、各クライアントでは個別にプロキシの設定をする必要がありません。また、キャッシュサーバの状態監視を行い、障害時にはトラフィック分散を行います。

(負荷分散方式: リーストコネクション)



HA8000-ie/Loadflowbalの冗長化とトラフィック分散

冗長化構成

2台のHA8000-ie/Loadflowbalで2形態の冗長化構成を組むことができます。

・Active/Standby冗長化構成

1台がActive, 1台がStandbyとして動作し、Active装置の障害時には、瞬時に切替が可能。また、セッションレベルでの冗長化が可能です。

・Active/Active冗長化構成

2台同時に、Activeとして動作し、互いが常にバックアップしあいます。1台に障害が発生した場合には、もう一台で2台分の処理を行います。